

# 相川 泰

AIKAWA, Yasushi



准教授

所属…経営学部 経営学科  
大学院 環境経営研究科経営学専攻

■ **主な担当科目** アジアの経済と社会／アジア環境論, 国際環境政策, 国際協力論

■ **研究者略歴**

2004 (平成16) 年 4月	鳥取環境大学環境情報学部環境政策学科専任講師
2006 (平成18) 年 4月	鳥取環境大学環境情報学部環境政策学科助教授
2007 (平成19) 年 4月	鳥取環境大学環境情報学部環境政策学科・大学院環境情報学研究科環境情報学専攻准教授
2012 (平成24) 年 4月	鳥取環境大学経営学部経営学科准教授
2015 (平成27) 年 4月	公立鳥取環境大学経営学部経営学科准教授・大学院環境情報学研究科環境情報学専攻准教授
2016 (平成28) 年 4月	公立鳥取環境大学大学院環境経営研究科経営学専攻准教授

■ **取得学位** 修士 (学術) (東京大学)

■ **専門分野** 中国環境研究, 東アジア国際関係, 民間非営利部門論

■ **現在の研究テーマ** ・ 中国における環境汚染の実態と被害者救済  
・ 日本・中国・韓国の環境NGO・市民活動、それらの国際展開、相互交流・協力  
・ 上記を中心とする国際関係の同時代史

■ **所属学会** 環境経済・政策学会, アジア政経学会, 環境社会学会

■ **研究等活動**

【著書】

- ・ *Environmental Policy and Governance in China* (共著), 2017年3-4月, Springer
- ・ 『中国の環境法政策とガバナンス』 (共著), 2012年1月, 晃洋書房
- ・ 『中国汚染——「公害大陸」の環境報告』, 2008年3月, ソフトバンククリエイティブ
- ・ 『中国の環境問題と法・政策』 (共著), 2008年3月, 法律文化社
- ・ 『中国環境ハンドブック』 (共編著), 2004年, 2007年, 2009年, 2011年, 蒼蒼社
- ・ 『地域と環境政策』 (共著), 2006年11月, 勁草書房
- ・ 『アジア環境白書』 (共著), 1997年, 2000年, 2003年, 2006年, 2010年, 東洋経済新報社
- ・ 『環境共同体としての日中韓』 (共編著), 2006年1月, 集英社
- ・ 『重大化する中国環境問題』 (編著), 『中国年鑑2004』 (共編著) 特集, 2004年8月, 創土社
- ※ 『中国年鑑』 環境問題 (動向, 要覧・統計) 欄は1995年から2008年まで執筆担当

【論文】

- ・ 『環境問題における日中間協力の現状と課題』, 2014年10月, 『市政研究』 185
- ・ 『転換期にある東アジア地域の民間非営利環境協力』, 2014年4月, 『鳥取環境大学紀要』 12
- ・ 『日中間非営利交流・協力の現状と将来像』, 2013年1月, 『日中環境産業』 49-1
- ・ 『中国の人々の環境意識はどのように高まったか』, 2012年10月, 『世界』 (岩波書店) 835
- ・ 『環境NPOの今—日本と中国のNPO交流の現場から—』 (『中国環境NGOの今』改題), 2012年5月~2013年7月, 『環境パートナーズ』 (『資源環境対策』および『日中環境産業』より改題) 48-5~49-8
- ・ 『中国の環境NGOによるグリーン・サプライチェーン運動』, 2012年4月, 『環境と公害』 41-4
- ・ 『ユーラシア北東岸水域の環境汚染問題——松花江の汚染と対策を中心に』, 2012年3月, 『SEEDer』 6
- ・ 『「公害大陸」の実像』, 2008年7月, 『科学』 (岩波書店) 78-7
- ・ 『東アジア地域の公害被害者救済と環境再生に向けたNGO活動』, 『公衆衛生』 71-6
- ・ 『松花江水汚染事故の経過と背景』, 2006年7月, 『環境と公害』 36-1

■ **社会貢献活動**

- ・ 日中韓環境情報共有・交流事業 (<http://www.enviroasia.info/>) 運営委員
- ・ 環境被害者救済と環境紛争処理に関する日中国際ワークショップ事務局
- ・ 中国環境問題研究会 共同代表